

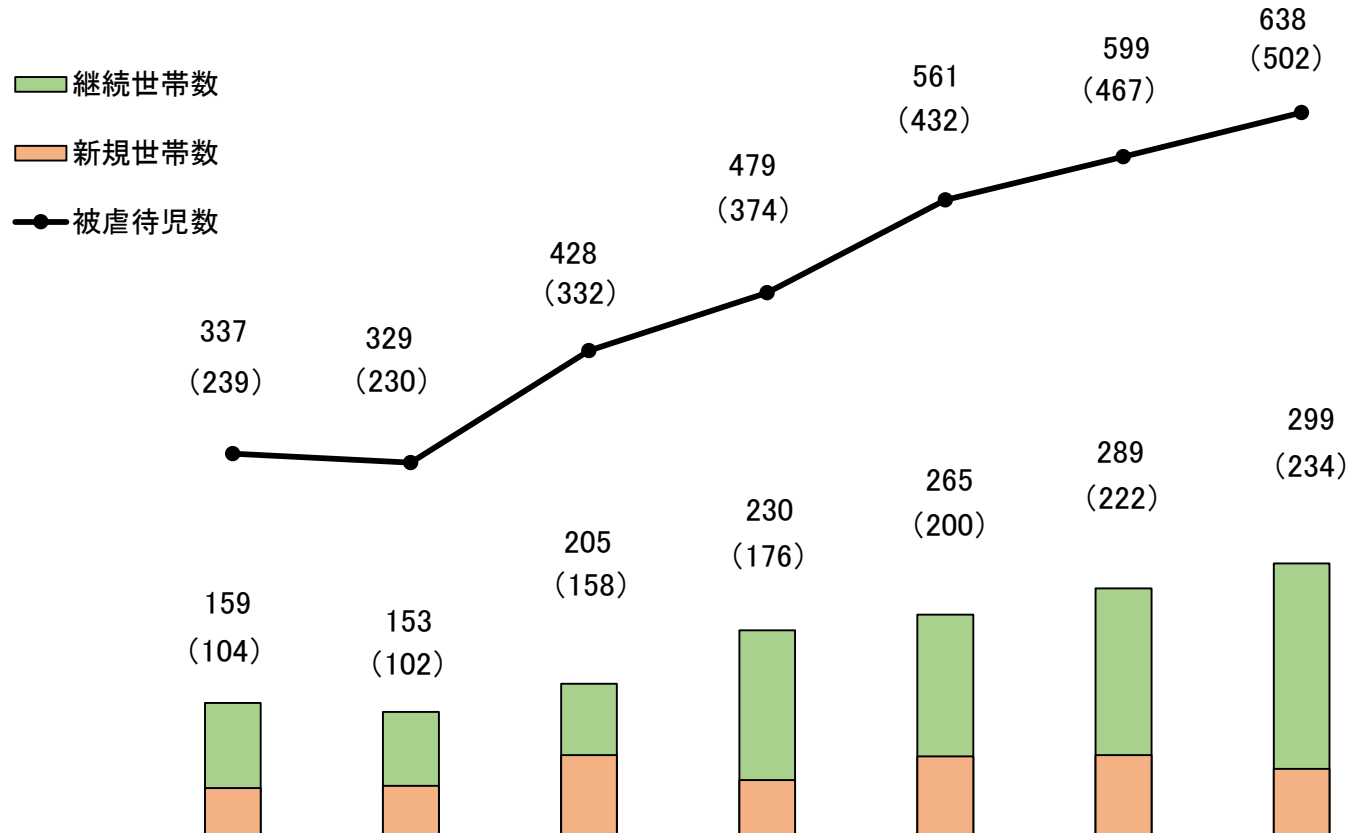
児童虐待の実態

○令和3年度上越市の児童虐待の実態について

- (1) 被虐待児人数・世帯数
- (2) 主な虐待内容(世帯ごと)
- (3) 虐待の緊急度(世帯ごと)
- (4) 被虐待児年齢
- (5) 情報提供者(世帯ごと)
- (6) 虐待者(世帯ごと・重複あり)
- (7) 令和3年度受理世帯から見える虐待の背景

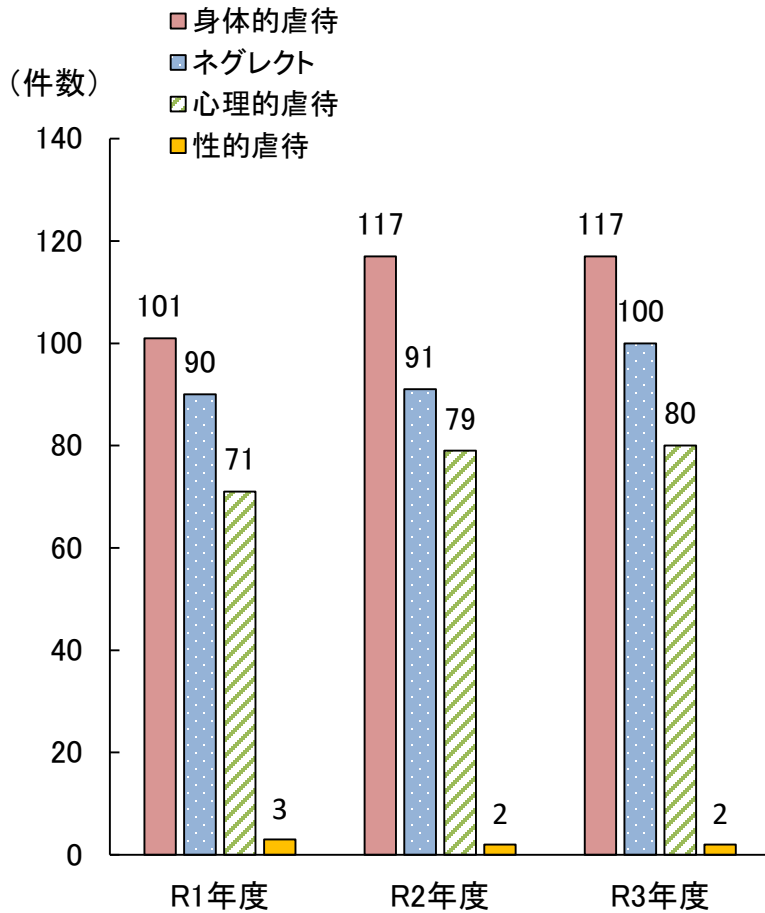
上越市すこやかなくらし包括支援センター

(1) 被虐待児人数・世帯数



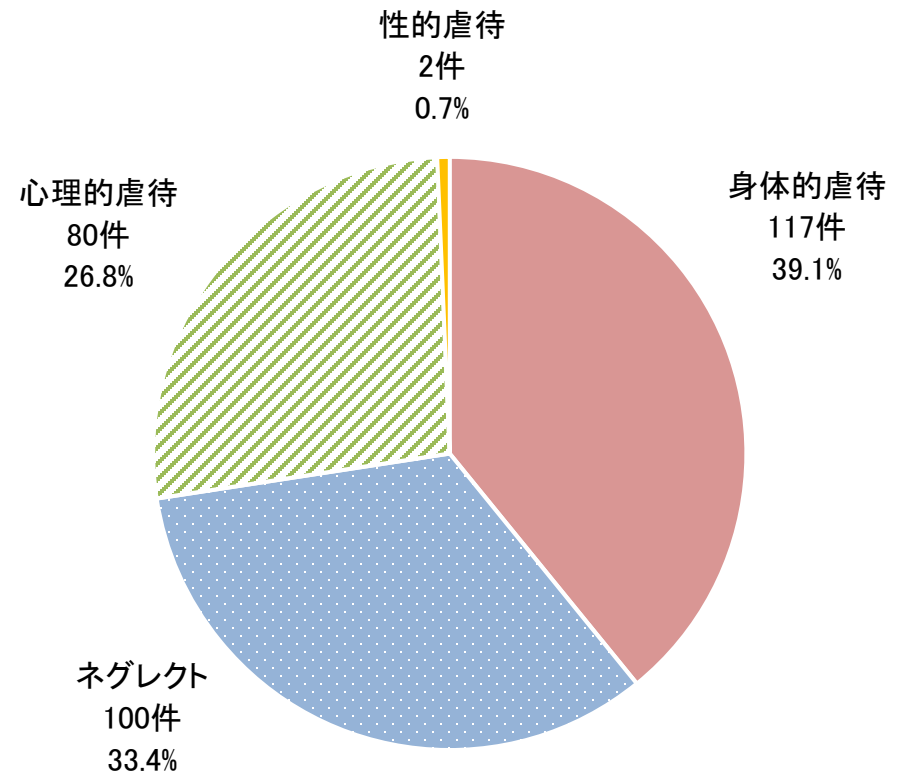
※グラフ上の（ ）内の数字は合併前上越の数値

(2) 主な虐待内容(世帯ごと)



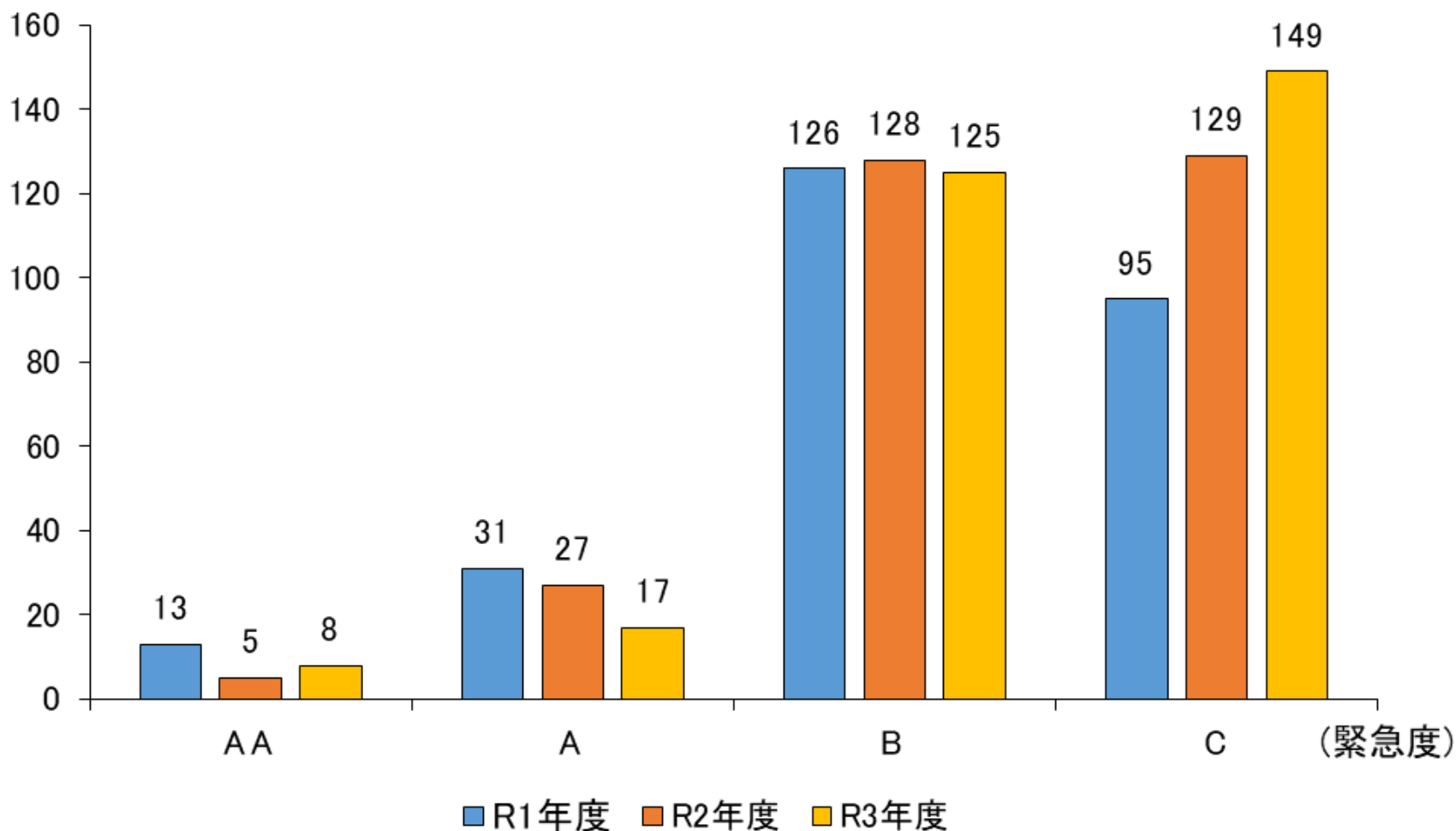
| 虐待の内容 | R1年度 | R2年度 | R3年度 |
|-------|------|------|------|
| 身体的虐待 | 101 | 117 | 117 |
| ネグレクト | 90 | 91 | 100 |
| 心理的虐待 | 71 | 79 | 80 |
| 性的虐待 | 3 | 2 | 2 |
| 合計 | 265 | 289 | 299 |

R3年度 主な虐待種別

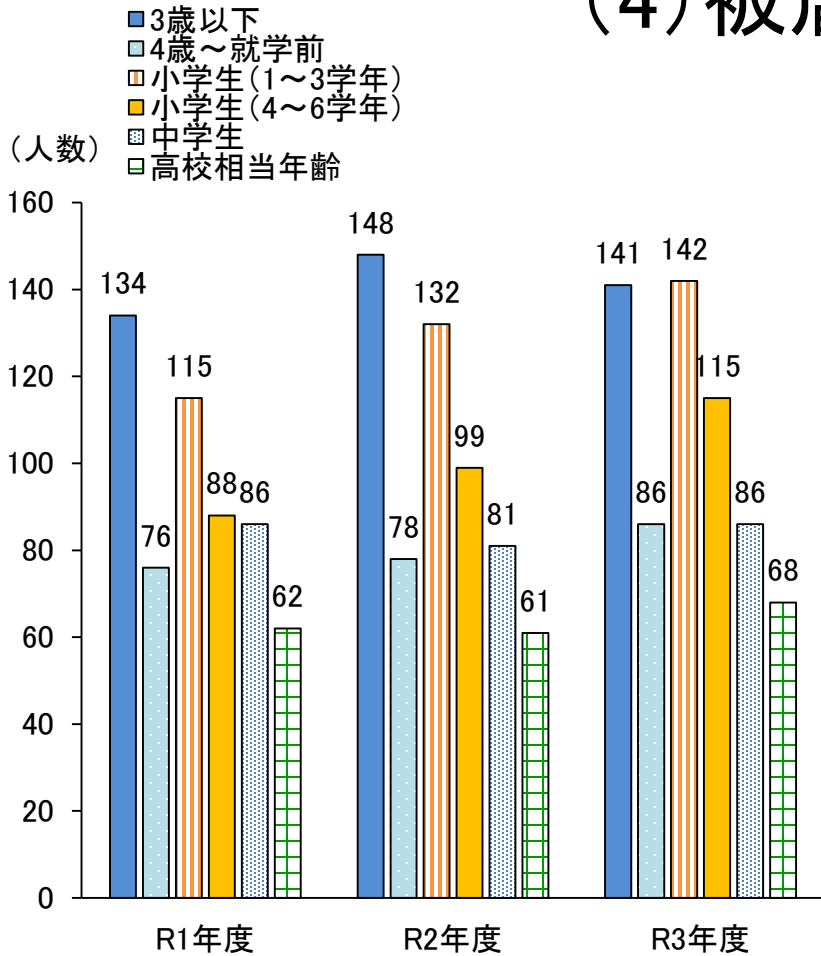


(3) 虐待の緊急度(世帯ごと)

(世帯)

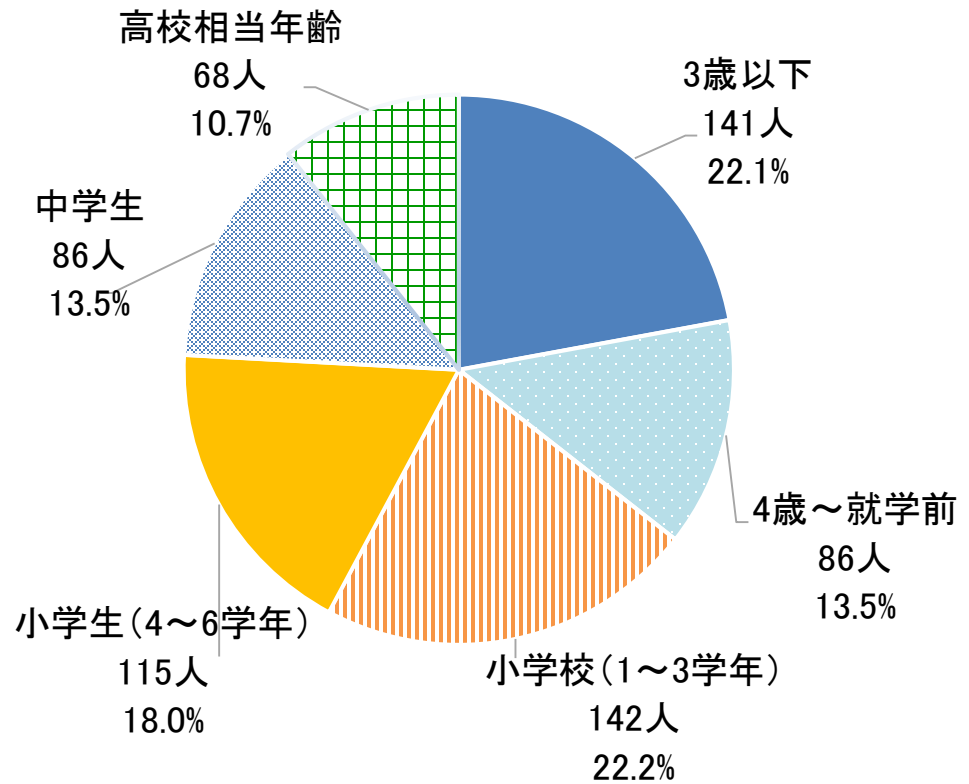


(4) 被虐待児年齢



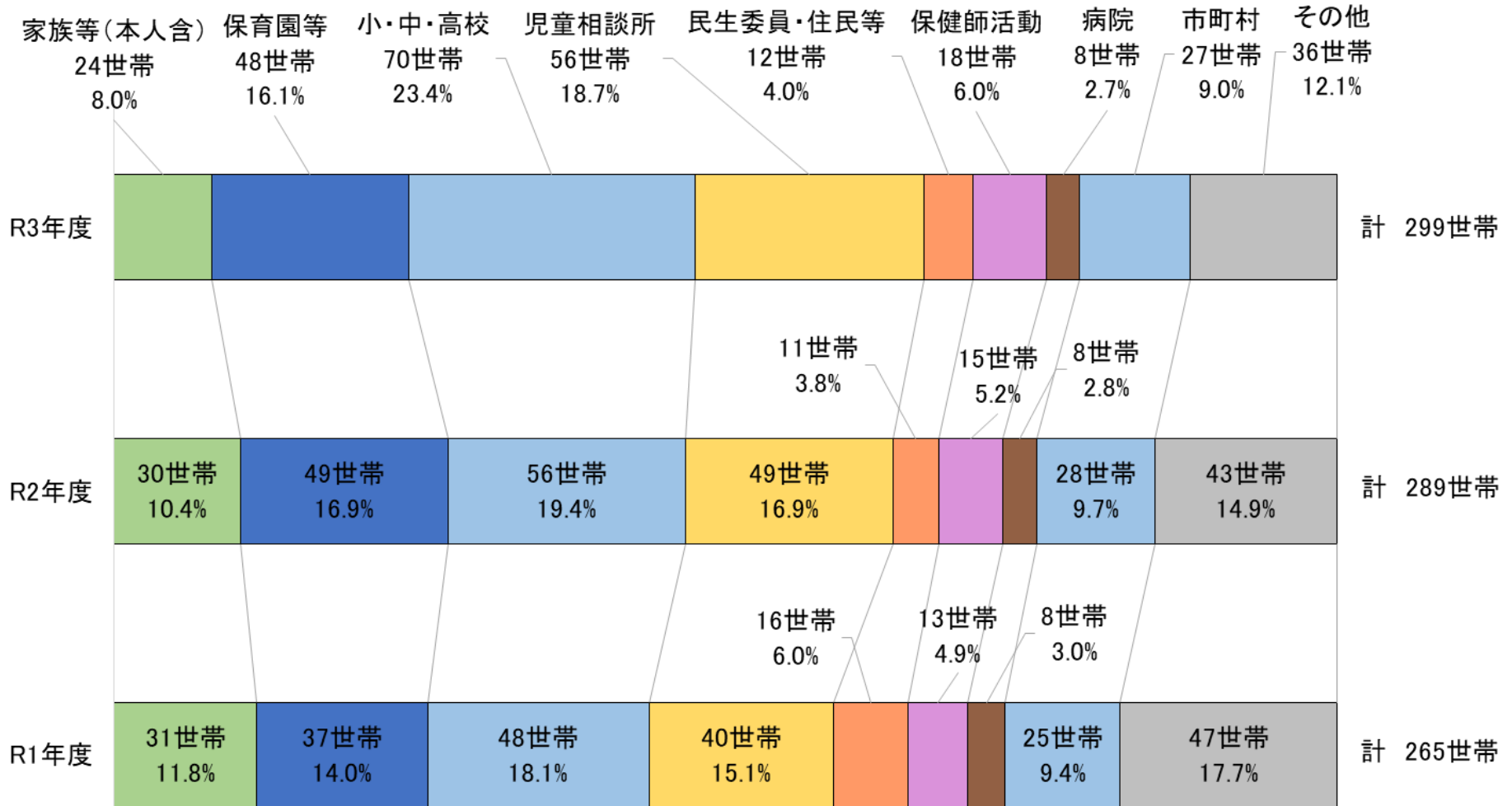
| 年齢構成 | R1年度 | R2年度 | R3年度 |
|------------|------|------|------|
| 3歳以下 | 134 | 148 | 141 |
| 4歳～就学前 | 76 | 78 | 86 |
| 小学生(1～3学年) | 115 | 132 | 142 |
| 小学生(4～6学年) | 88 | 99 | 115 |
| 中学生 | 86 | 81 | 86 |
| 高校相当年齢 | 62 | 61 | 68 |
| 合計 | 561 | 599 | 638 |

R3年度 被虐待児の年齢

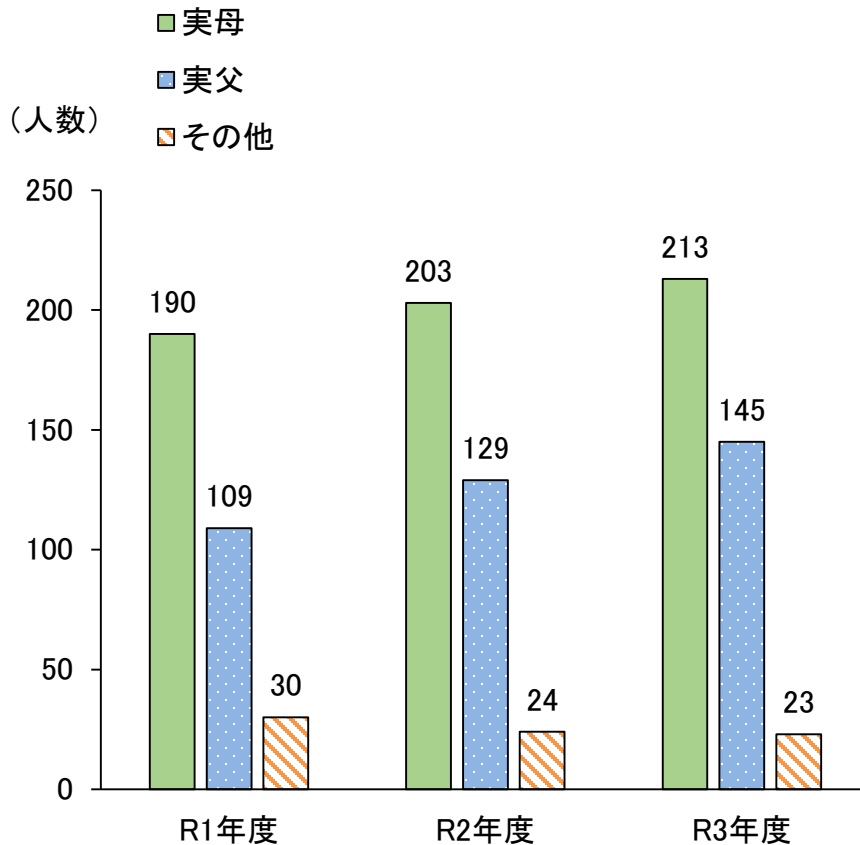


(5) 情報提供者(世帯ごと)

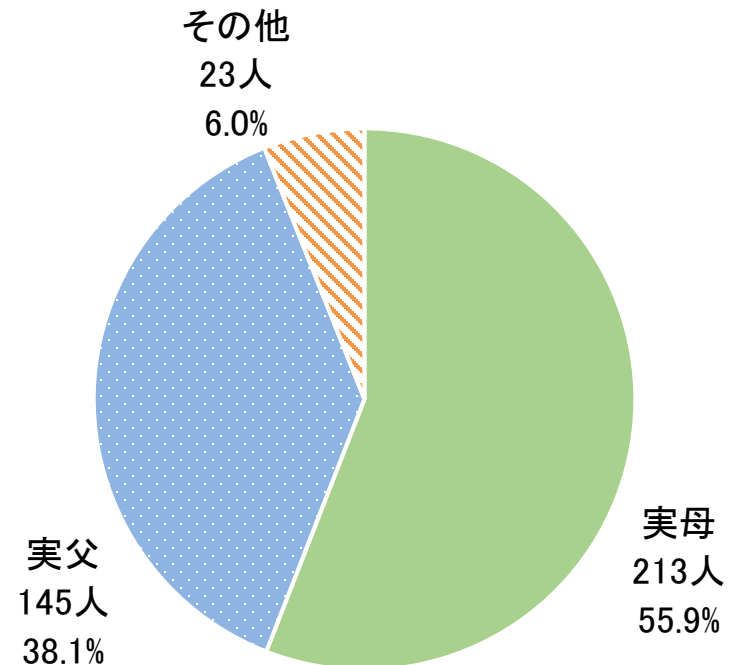
R1年～R3年度の比較



(6) 虐待者(世帯ごと・重複あり)



R3年度 虐待者の内訳



| 虐待者 | R1年度 | R2年度 | R3年度 |
|-----|------|------|------|
| 実母 | 190 | 203 | 213 |
| 実父 | 109 | 129 | 145 |
| その他 | 30 | 24 | 23 |
| 合計 | 329 | 356 | 381 |

(7) 令和3年度受理世帯から見える虐待の背景

| | |
|---|------------------------|
| 1 | 夫婦間において、日常的に口論・言い争いがある |
| 2 | 養育者に虐待の認識、自覚がない |
| 3 | 家事・育児等の支援が必要な家庭 |

【リスクを高める要因】

| | |
|---|-----------------|
| 1 | 乳幼児がいる家庭 |
| 2 | 子どもの育てにくさを抱えている |

【虐待の背景から】

保護者が抱えている、支援者から見えにくい課題が
虐待につながることを意識し、子どもの小さな変化に
気づき、早期支援につなげることが重要

＜早期発見・早期支援のためのポイント＞

- ・小さな傷や気分の落ち込みなど、子どもの変化に気づく
- ・子どもの気になる変化の中に、虐待につながる体験が含まれていないか、丁寧に、一歩踏み込んで聞いていく
- ・日頃から、子どもや保護者との良好な関係をつくり、相談しやすい環境づくりに努める
- ・虐待を発見した際に備え、関係機関との連携体制を確認する

令和 4 年度「上越市要保護児童対策地域協議会」代表者会議資料

令和 4 年 6 月 30 日

児童虐待相談の状況について

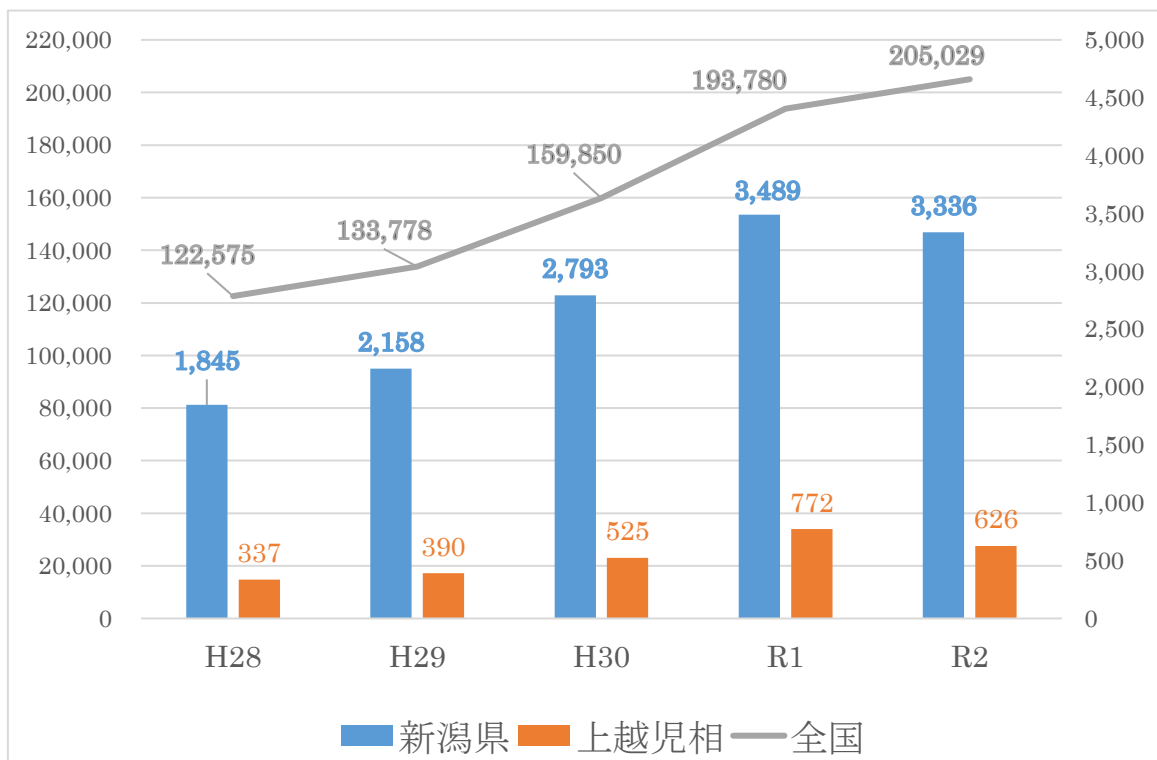
上越児童相談所

1 相談の受付状況

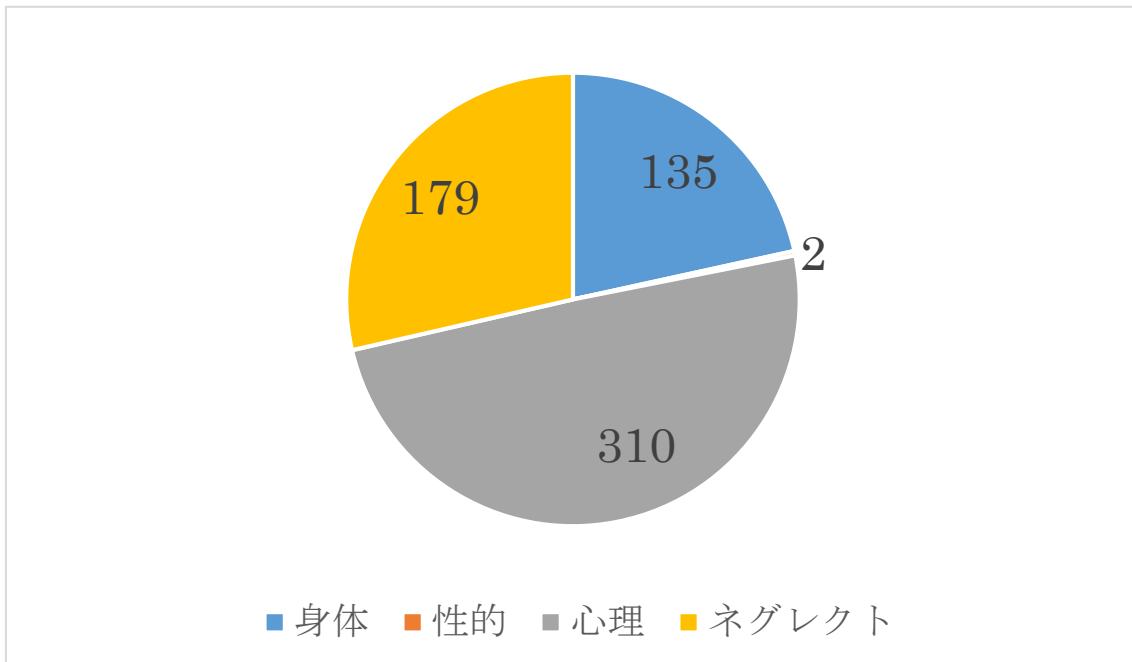
| | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 |
|------------------|--------------|--------------|---------------|--------------|--------------|
| 養護相談 (虐待相談再掲) | 697 (286) | 862 (427) | 1004 (530) | 977 (739) | 662 (579) |
| 保健相談 | 2 | 0 | 5 | 1 | 5 |
| 障害相談 | 323 | 319 | 338 | 307 | 282 |
| 非行相談 | 25 | 13 | 21 | 22 | 11 |
| 育成相談 | 64 | 41 | 45 | 39 | 51 |
| その他 | 12 | 16 | 11 | 11 | 27 |
| 合計 | 1,123 | 1,251 | 1,424 | 1,357 | 1,038 |

参考：上越児相 R3 年度（非公開速報値）相談件数計 1,098 虐待相談件数 472

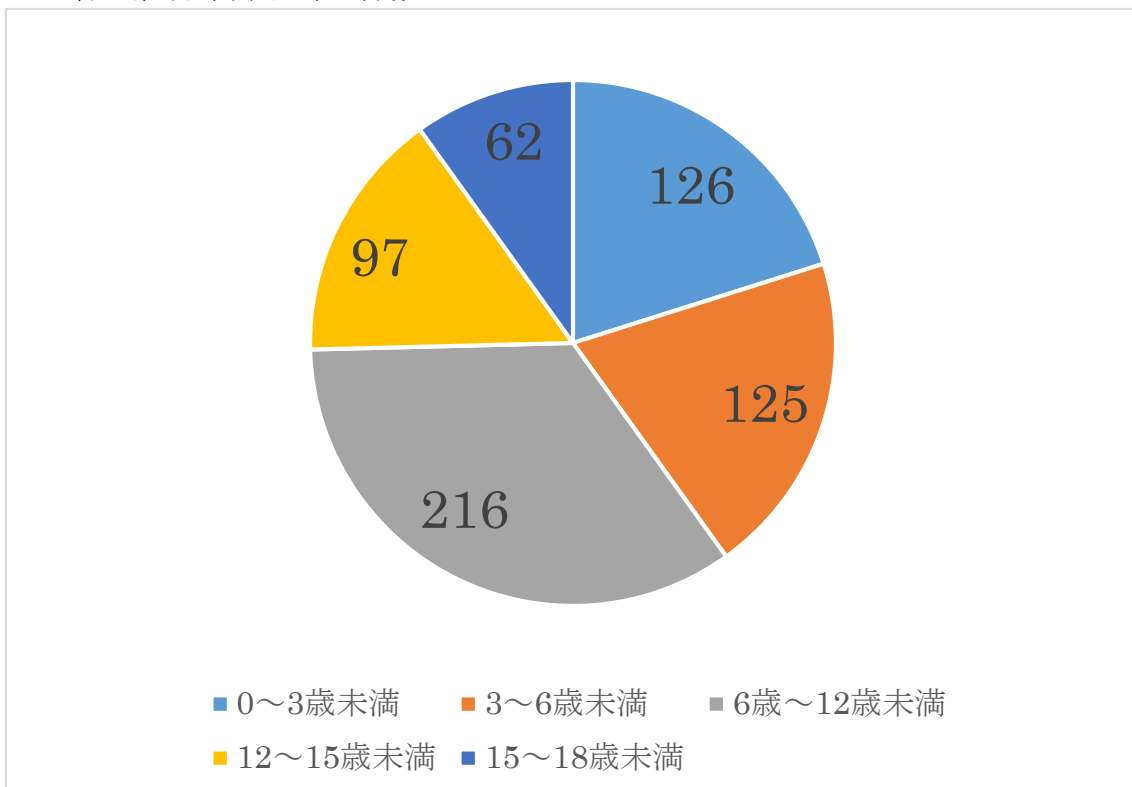
2 虐待相談（対応）件数の推移



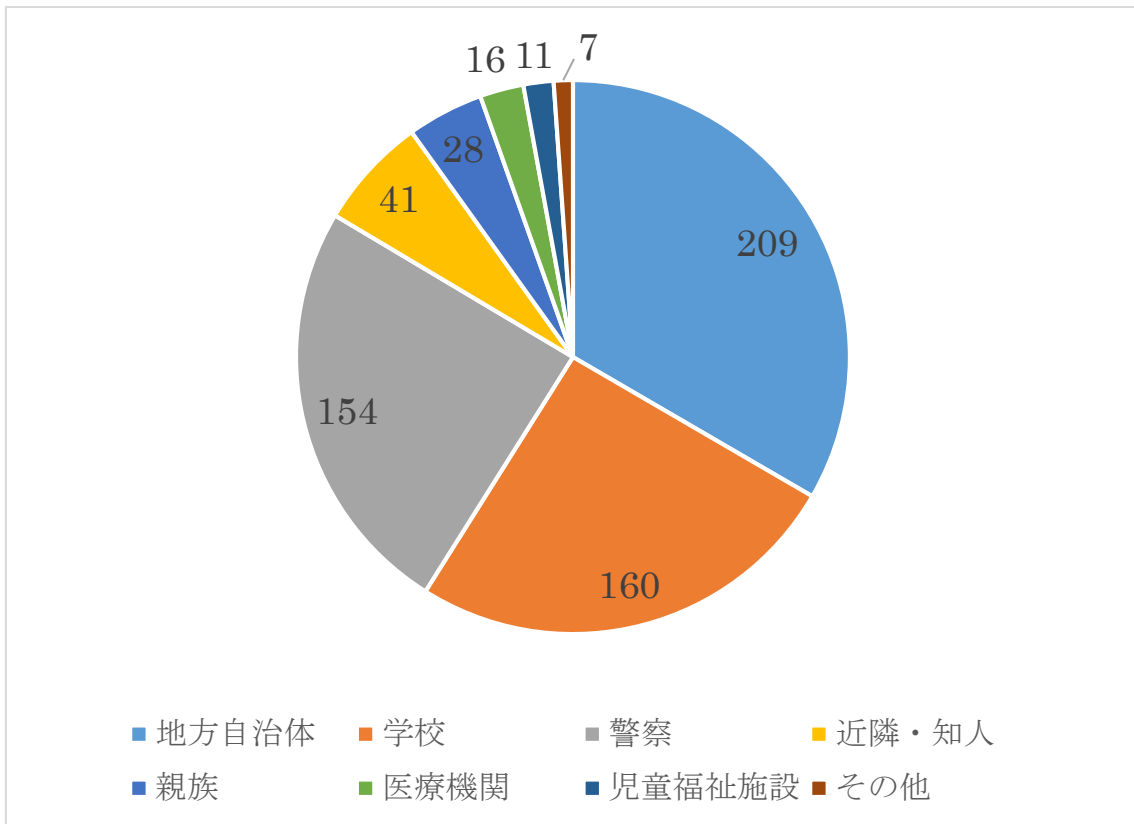
3 管内虐待種別対応件数



4 管内虐待年齢別対応件数



5 管内通告経路別虐待対応件数



令和3年度上越市要保護児童対策地域協議会の活動実績

1 会議の開催状況

| 区分 | 開催日 | 会場 | 回数 |
|-----------------------------|---|---|-----|
| 代表者会議 (※1) | 4/22 | 木田第一庁舎 401 会議室 | 1 回 |
| 実務者会議 (※2) | | | |
| 合同実務者会議 | ①4/22 ②R4/3/8 | ①木田第一庁舎 401 会議室 ②オンライン会議 | 2 回 |
| 合併前上越市・名立区 | ①6/8、②8/10、 ③10/5、④12/7、 ⑤R4/2/8 | ①～②福祉交流プラザ 図書室 ③～④福祉交流プラザ 第7会議室 ⑤書面協議 | 5 回 |
| 東頸ブロック 安塚, 浦川原, 大島 | ①7/12、②11/18 ③R4/1/25 | ①～②浦川原区総合事務所 ③書面協議 | 3 回 |
| 頸北ブロック 柿崎, 大潟, 頸城, 吉川 | ①7/2、②10/1、 ③R4/1/18 | ①～②大潟保健センター ③書面協議 | 3 回 |
| 中頸ブロック 牧, 中郷, 板倉, 清里, 三和 | ①6/11、②9/7、 ③12/23 | 板倉区総合事務所 | 3 回 |
| 個別ケース検討会議 (※3) | 開催回数…207 回 検討児童数…253 人(実人数 167 人) 参考：R2 実績 開催回数…230 回 検討児童数…284 人(実人数 211 人) | | |

※1 代表者会議…関係機関の代表者等による会議

※2 実務者会議…児童虐待防止に携わる実務者(児童相談所、市、教育委員会)で構成される会議
対応ケースの情報交換・支援方針の確認を行うもの

※3 個別ケース検討会議…子どもやその世帯に直接関わる関係機関等で、必要時に行われる会議

2 研修会の実施状況

| 時期 | 研修名 | 対象 | 会場 | 備考 |
|-----------------------------|--|--|-------------------------------------|--|
| 4/9 | 新任養護教諭研修会 | 新任養護教諭 | 教育プラザ | 新任養護教諭研修会とあわせて実施 |
| 5/14・5/18 | 虐待通告後の保育園・幼稚園等における対応研修 | 各園の園長 | 市民プラザ | 児童相談所と市との連絡調整会を兼ねる |
| 6/29 | 上越市内中学校生徒指導主事連絡会 | 市内の中学校指導主事 | 高陽荘 | 上越市内中学校生徒指導主事連絡会とあわせて実施 |
| 6～8月 | 上越市子どもの虐待防止ハンドブック《ダイジェスト版》を用いた児童虐待対応研修 | 企業主導型保育園職員 …2園・計14人 高等学校教員 …16校・計321人 特別支援学校教員 …1校18人 | 企業主導型保育園 各高等学校 R2年度未実施の特別支援学校 | 高等学校については学校訪問とあわせて実施 |
| 7/1・7/9・7/14・7/15・7/28・7/30 | 民生委員児童委員研修会 | | 市民プラザ | 子どもの虐待出前講座を兼ねる |
| 7/28 | 虐待通告後の学校における対応研修 | 各小中学校の新任校長 R2年度に校長が受講した学校については教頭 | (オンライン研修) | 児童相談所と学校教育課と合同開催 児童相談所と市との連絡調整会を兼ねる |
| 9/28 | 上越相談支援専門員連絡会 | 市内の相談支援専門員 | (オンライン研修) | 上越相談支援専門員連絡会とあわせて実施 |
| 12/22 | こども発達支援センター職員研修 | こども発達支援センター職員 | 福祉交流プラザ | |
| R4/3/15 | 学校保健事業説明会 | 養護教諭 | (オンライン研修) | 学校保健事業説明会とあわせて実施 |

※事務局で企画したもの他、担当職員が講義や説明を行ったもの。

3 啓発活動の実施状況

| 啓発の内容 | 啓発方法 | 時期 |
|------------------------|-------------------------------------|--------|
| 高等学校との情報交換と周知 | 訪問（児童虐待対応研修を兼ねる） | 6～8月 |
| 保育園・幼稚園、小中学校等との情報交換と周知 | 訪問 | 6～11月 |
| 夏休みに向けての児童虐待の周知 | 広報上越 | 8月 |
| 子どもの虐待防止オレンジリボン運動の啓発 | 啓発ポスターの配布 | 4月 |
| 児童虐待防止推進月間の周知 | FM-J、広報上越、啓発物品の配布（市窓口、園、学校、町内会集会所等） | 11月 |
| 里親制度の周知 | 啓発ポスターの配布（市窓口） | 研修時に配布 |

<子どもの虐待出前講座の実施状況>

| | 対象（保護者） | 実施日 | 研修内容 |
|----|-------------|---------------------------|--|
| 1 | たにはま保育園 | 4/23 総会と同時開催 | 上越市の児童虐待の現状、虐待による影響、虐待を防ぐためにできること、相談先等 |
| 2 | 南新町保育園 | 4/28 おやつ参観日に実施 | |
| 3 | 富岡保育園 | 5/25 おやつ参観日に実施 | |
| 4 | うらがわら保育園 | 6/14 参観日に実施 | |
| 5 | やちほ保育園 | 6/15 参観日に実施 | |
| 6 | 子安保育園 | 6/24 親子コミュニケーション支援と同時開催 | |
| 7 | 民生・児童委員 | 7/1 民生委員児童委員研修会として実施 | |
| 8 | 民生・児童委員 | 7/9 民生委員児童委員研修会として実施 | |
| 9 | 民生・児童委員 | 7/14 民生委員児童委員研修会として実施 | |
| 10 | 夷浜保育園 | 7/14 参観日に実施 | |
| 11 | 民生・児童委員 | 7/15 民生委員児童委員研修会として実施 | |
| 12 | 大島保育園 | 7/20 健康教育講座と同時実施 | |
| 13 | 民生・児童委員 | 7/28 民生委員児童委員研修会として実施 | |
| 14 | 民生・児童委員 | 7/30 民生委員児童委員研修会として実施 | |
| 15 | デイサービス sora | 9/22 職員研修として実施 | |
| 16 | デイサービス sora | 9/27 職員研修として実施 | |
| 17 | 有田保育園 | 10/14 親子コミュニケーション支援と同時開催 | |
| 18 | 有田保育園 | 10/15 親子コミュニケーション支援と同時開催 | |
| 19 | つちはし保育園 | 12/3 交通安全教室と同時開催 | |
| 20 | 上雲寺保育園 | R4/3/2 親子コミュニケーション支援として実施 | |
| 21 | 浄土真宗本願寺 | R4/3/14 重点プロジェクト学習会として実施 | |

計 21 回 参加人数 549 人

4 その他研修会出席・受講状況（子育て支援や児童虐待に関する研修会・講義）

| 研修日 | 研修名 | 出席者 | 研修内容 |
|----------------------------------|--|-----------------------------|---|
| 6/11・ 15・18・ 21・30・ 7/9 | 要保護児童対策地域協議会調整機関 調整担当者研修(オンライン研修) | 家庭児童 相談員 3名 | 子どもの権利を守ることを最優先 にしたソーシャルワークの実践及 び関係機関との連携・調整に要する 技術の習得 |
| 8/5 | 教育・福祉虐待対応職員研修合同研修 (こどもの虹・オンライン研修) | 社会福祉士 | 子ども虐待の重篤事例から学ぶ教 育と福祉の連携、教育と福祉の協働 における早期支援 |
| 12/16 | 上越圏域障害者地域生活支援連絡調整 会議療育支援事業部会 児童ケース検討 会(上越地域振興局健康福祉環境部) | 保健師 社会福祉士 家庭児童 相談員 | 虐待事例検討：精神障害がある母 の、子ども2人の(両名とも発達障 害傾向の多動な子)の育児支援につ いて |
| 12/23 | 市区町村虐待対応指導者研修 (こどもの虹・オンライン研修) | 保育士 | 地域での早期支援、援助関係の構 築、連帯感のある協働 |
| R4/1/26 ・27・28 | 第2回外国人相談窓口相談員研修会 (外国人在留支援センター・オンライン 研修) | 保健師 社会福祉士 | 在留相談における相談事例の紹介 と解説について、外国人の中高生の 現状と課題、外国人と住民税・医療 保険について |

令和 4 年度上越市要保護児童対策地域協議会の実施計画

1 会議の開催（予定）

| 区分 | 開催日 | 会場 | 回数 |
|-------------------------|-------------------------------|----------------------|-------|
| 代表者会議 | 6/30 | 上越市役所 4 階 401 会議室 | 年 1 回 |
| 実務者会議 | | | |
| 合同実務者会議 | 第 1 回 4/21 ※第 2 回の日程等は後日決定 | オンライン会議 | 年 2 回 |
| 合併前上越市・名立区 | 6/7、8/9、10/4、12/6、R5/2/7 | (オンライン会議) | 年 5 回 |
| 東頸ブロック 安塚、浦川原、大島 | 7/12、11/18、R5/1/26 | 浦川原区総合事務所 301 会議室 | 年 3 回 |
| 頸北ブロック 柿崎、大潟、頸城、吉川 | 7/5、10/4、R5/1/20 | 大潟保健センター | 年 3 回 |
| 中頸ブロック 牧、中郷、板倉、清里、三和 | 6/10、9/6、12/22 | 板倉区総合事務所 | 年 3 回 |
| 個別ケース検討会議 | ケースの状況に応じて実務者レベルで開催 | | 通年 |

（協議方法）※合併前上越市の場合（区は毎回全ケースを検討）

- ・全 5 回の実務者会議のうち、全世帯最低 1 回は書面で報告
- ・動きのあるケースや協議したいケースをピックアップし、協議・報告する

2 研修会の開催（予定）

| 時期 | 研修名 | 対象 | 会場 | 備考 |
|------------------|--|------------------------------|-------------|----------------------------|
| ①6/13 ②R5.3 月 | 小中学校養護教諭対象の 研修会 | ①転入養護教諭 ②学校保健担当者 | 教育プラザ | ・学校保健事業説明 会にあわせて実施 |
| 5/25 5/27 | 虐待通告後の保育園・幼 稚園等における対応研修 | 市内の保育園・幼稚 園・認定こども園等 | 教育プラザ | ・児童相談所と保育 課と合同で開催 |
| 6～9 月 | 上越市子どもの虐待防止 ハンドブック《ダイジェ スト版》を用いた児童虐 待対応研修 | 市内の保育所職員 等（未実施の私立保 育園） | 各保育園等 | |
| 7/27 | 虐待通告後の学校におけ る対応研修 | 新任校長もしくは 教頭 | オンライン 研修 | ・児童相談所と学校 教育課と合同で開 催 |

3 啓発活動の実施（予定）

| 啓発内容 | 啓発方法 | 時期 |
|------------------------------|--|-------|
| 保育園・幼稚園、小中学校、高等学校等との情報交換と周知 | 訪問 | 6月中旬～ |
| 夏休みに向けての児童虐待の周知 | 広報上越 | 8月 |
| 子ども虐待防止オレンジリボン運動の啓発 | 啓発ポスターの配布 | 5月 |
| 児童虐待防止推進月間の周知 | FM-J、広報上越、啓発物品の配布（市窓口、園、学校、町内会集会所等） | 11月 |
| 里親制度の周知 | 啓発ポスターの配布（市窓口） | 11月 |
| 児童虐待に関する啓発 | 子どもの虐待防止ハンドブックの配布 | 通年 |
| 親子コミュニケーション支援における児童虐待防止の周知啓発 | 訪問 | 通年 |
| 子どもの虐待出前講座 | 社会教育活動、保育園・幼稚園保護者会、民生委員・児童委員等を対象として、各地区担当保健師と連携し開催 | 通年 |

4 その他

- ・ 児童相談所と市との連絡調整会を年4回実施（虐待通告後の対応研修を兼ねる）

※県や関係団体が主催する児童虐待に関する研修会等に保育士や保健師、社会福祉士などを派遣